

第 2 回座談会の振り返り（主な意見）

○ 余暇・暮らしの変化

- 地下鉄等と違い、路面を走ると「面白そうだからちょっと降りてみよう」というのができる
- 日常的な用途だけでなく、季節によって発信する内容が変わるなど、特別な日を過ごしたり、「今日行きたいところ」が見つかるものになれば良い



○ 気軽な移動手段

- 目的なく何か暇だから行こう、と言いながら利用できたら良い
- LRTだと、例えば高齢者で車の運転に自信がない方もふらっと乗れる
- 若い方から高齢者まで乗っている姿が未来の神戸として理想

1

第 2 回座談会の振り返り（主な意見）

○ 未来のまち・ライフスタイルへの期待

- 仕事終わりにLRTに乗り込んで、バーカウンター車両を楽しんだり、神戸のまちなみを眺めながら移動して、港の夜を楽しみ、LRTで帰っていくような生活ができるとすごく素敵
- LRTに乗ることで感じられる神戸の文化や、行った先で感じる文化もすごく大事



2

第2回座談会の振り返り（主な意見）

○ 観光客/外国人の観点

- LRTは軌道（線路）があり、地図にも明記されているので**行き先が分かりやすい**
- LRTがあれば、ぐるっと回ってまちのレイアウトが分かる

○ 子育て世帯/高齢者/障害のある人の観点

- 子どもや車いすの方でも景色を楽しめる**大きな窓**があると良い
- 座席がなくて子どもたちがぞろぞろ居てもいい車両も良い
- LRTがあることで、**車いすの人ももっと自由に移動できる**ようになり、もっと触れる世界が広がるように感じる
- 高齢者の方と子ども専用の車両があれば、**交流が生まれて素敵な車両**になる